

北海道小麦グラフティー

グラビア 写真



秋まき小麦のは種～深まきにならないように



越冬前の生育確保と雪腐病防除（6葉確保と根雪前防除）



適期は種～10日の遅れ（右側）が雪腐病の増加、収穫時期の遅延につながる



降雪後も葉先が写真程度出ていると効果は劣らない（雪上防除）



大豆立毛中への秋まき小麦は種～8月下旬には種（大豆の葉の黄化前まで）



融雪促進～日中の最高気温がプラスになる頃に融雪剤を！



融雪促進の効果～84cmが10日で融雪→雪腐病の被害も少なくなる！



融雪期における北見農試の秋まき小麦試験ほ場



生育の良い融雪期の秋まき小麦ほ場



生育の比較的良好な起生後の転換畑秋まき小麦ほ場



融雪促進の効果と雪腐病の少ないほ場



幼穂形成期を迎えた転換畑秋まき小麦ほ場